

ATSUMI HIRANO MEETS
YOICHI KOBAYASHI &
JAPANESE JAZZ MESSENGERS

A JAZZ MESSAGE

小林陽一率いる今注目の若手ジャズメンの豪華クインテットをバックに、「Moanin'」や「Work Song」など往年のジャズの名曲をファンキーでジャズ・フィールを感じさせる歌声と、スウィンギーな演奏でお贈りする、平野貴美 渾身のXマス・スペシャルライブ。

MILKYWAVE X'mas Live

2014.12.19(金)

New CD <A JAZZ MESSAGE> 発売記念ライブ

小林陽一 & JJM + 平野貴美 (Vo)

平野貴美 (vo) 小林陽一 (ds) 谷殿明良 (tp) 原川誠司 (as) 井上祐一 (p) 池尻洋史 (b)

開場 18:00 開演 19:00

前売 ¥4000 当日 ¥4500 学生 ¥3000 ◆ 1ドリンク付

■ 前売チケットあります ■ 電話での予約も承っております ■ 当日はお食事も出来ます ■ 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ: ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 AM. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)

小林陽一&ジャパニーズ ジャズ メッセンジャーズ



小林陽一 (Dr)

Yoichi Kobayashi

’53年秋田市生まれ。92年NYから帰国と共に「GOOD FELLAS」を発表。SJ誌ゴールドディスクを獲得。’日本ジャズ維新’のリーダーの一人として貢献する。’98年NYバードランドでのライブレコーディング。’2000年アートブレイキー、レガシーコンサートに”ジャパニーズジャズメッセンジャーズ”として出演、コンサートのトリを務め話題を呼んだ。01年度SJ誌人気投票コンボ部門5位。08年ドラマー部門3位に入る。04年にはロンカーターを迎えCD「Monks Trio」を発表、ツアーも行った。06年CD「Culture Shock」(M&I)をクインテット結成30周年記念で発表。08年CD「Happy Dance」を発表。2010年 2/17 CD「Ballads」/コーエスグウドフェローズ発表。同年クインテット結成34年目として通算21枚目のCD「チュニアの夜」/小林陽一&ジャパニーズジャズメッセンジャーズ発表。(2010,5月)35年目を迎えたクインテットはまさに日本のジャズメッセンジャーズに相応しい存在に近づいている



谷殿明良 (Tp)

Akira Tanidono

1983年7月18日生まれ。京都出身。幼少よりピアノ教室に通い、中学校入学時に吹奏楽部に入部し、トランペットを始める。以後、高校卒業まで吹奏楽部で活躍。同時に同級生等とジャマイカ音楽であるスカバンドを結成し地元のライブハウスにて活動。高校3年時にボストンのパークリー音楽院より奨学金を受け、卒業後渡米。パークリーでは作曲/編曲を中心に勉強し2006年卒業。その後1年間ニューヨークで修行したのち帰国。2007年10月より東京に拠点を移し活動中。

原川誠司 (As)

Seiji Harakawa

熊本市出身。15歳の時saxを始め、大学卒業後に演奏活動を開始。アフロブルーやあくらなど、地元のジャズクラブでライブ活動をする。2005年に渡米、ニューヨークに拠る。

以後、Benny Powell(Tb), Bernard Purdie(Dr), Jackie Williams(Dr), Jimmy Ormworth(Dr), James Zoller(Tp), Fukushi Tainaka(Dr), Mark Gross(As), Pat Bianchi(Org) らと共演、もしくはセッションを経験する。またIridium, Kitano Hotel, Garage, Cleopatra's Needle 等のジャズクラブに出演。2010年秋に帰国し活動拠点を東京に拠す。

2011年2月に小林陽一&Japanese Jazz Messengersのクインテット結成35周年ライブに出演、同年10月は横浜ジャズプロムナードに風崎好朗スペシャルクインテットで出演。

帰国後、風崎好朗(Tp)、菅野義孝(Gt)、バイソン片山(Dr)、小林陽一(Dr)、田鹿雅裕(Dr)、大坂昌彦(Dr)、宮藤正則(Dr)、丸武誠(Dr)らのライブに出演し、自己のグループでの活動のほか、小林陽一&Japanese Jazz Messengersに参加している。



井上祐一 (P)

Yuichi Inoue

92年3月に上京し、猪俣猛(ds)、中村誠一(ts)、大友義雄(as)等と共演。92年10月~96年3月、小林陽一(ds)&グッドフェローズに参加。95年5月、初リーダー作『マイ・ビバップ』(キングレコード)を発表。オーソドックスなビバップと現代的な感覚を融合させた斬新なプレイで注目を浴びる。96年8月~99年11月、大坂昌彦&原朋直クインテットに参加。同バンドのニューヨーク録音『ストリート&アベニュー』、『クインタプレッツ』にも参加。97年3月には米ワシントンDCのケネディセンターに同バンドで出演。『ケネディセンター・コンサートVol.1&2』としてCD化。98年、二枚目のリーダー作品『ブルー・レイクエム』を発表。

同年12月、札幌Kitaraホールにて小曾根真、椎名豊とともに3人のピアニストのコンサートに出演。2000年2月ソロピアノアルバム『アーコルベータ』(ともにキングレコード)を発表。2002年10月4枚目のリーダー作『スタンディング・アウト』(ポリスター)を発表。2007年10月5枚目のリーダー作『フローティング・モーメンツ』(ホワッツ・ニュー)を発表。2010年宮之上貴昭(g)クアルテットでカリフォルニア・サンノゼ・ジャズ・フェスティバルに出演。2011年映画『海と自転車と天橋立』の音楽を担当、自らもミュージシャン役として出演。NHK-FMのジャズライブ番組『セッション』には2010年に自己のバンドを含み3回出演した他、通算10数回の出演歴を持つ。

主な共演者(日本人):松本英彦(ts)、猪俣猛(ds)、中村誠一(ts)、大友義雄(as)、向井滋春(tb)、宮之上貴昭(g)、小林陽一(ds)、角田健一(tb,ldr)、小曾根真(pf)、池田篤(as)、椎名豊(pf)、大坂昌彦(ds)、原朋直(tp)、松島啓之(tp)、山田穰(as)他。(アメリカ人):デルフィーヨ・マルサリス(tb)、ニコラス・ペイトン(tp)、ビクター・ルイス(ds)、ポビー・シュー(tp)、チャック・フィンドレー(tp)、エリック・マリエンサル(as)他。現在は自己のグループの他、向井滋春(tb)バンド、大友義雄(as)バンド等で都内を中心に活躍中。



池尻洋史 (B)

Hiroshi Ikejiri

1979年生まれ。千葉県出身。中学、高校と吹奏楽部に所属し、様々な楽器に不慣れな機会を得た。千葉大学に入学し、モダンジャズ研究会に所属。アコースティックな低音の世界に惹かれ、Jazzコントラバス奏者を志し、山下弘治氏に師事。在学中より、積極的なセッション活動とストリート演奏を通して、演奏技法に磨きをかけ、徐々にライブスポットでの演奏に活動を展開した。アンサンブルにおいて、刺激の中心となりつつもサウンドの基礎をしっかりと支えることを信条としている。2007年には横浜ジャズプロムナード・コンペティションにてグランプリ受賞。

2014.12.19 MILKYWAVE